## 令和元年度

# 事業報告書(案)

自:平成31年4月1日

至:令和2年3月31日

社会福祉法人 奄美慈敬会

## (1) 社会福祉法人 奄美慈敬会沿革

#### 併設施設

特別養護老人ホーム加計呂麻園

指定短期入所生活介護(予防)事業

地域密着型介護老人福祉施設(ユニット型)

指定通所介護(予防)事業

指定訪問介護(予防)事業

指定居宅介護支援事業

地域包括支援センター

障害者居宅事業

高齢者訪問給食サービス事業

地域密着型小規模多機能型居宅介護支援事業所

平成7年07月28日 法人設立認可

平成8年10月01日 特別養護老人ホーム加計呂麻園開園 (定員30床)

平成12年04月01日 指定介護老人福祉施設

指定居宅サービス事業 指定居宅介護支援事業

平成12年06月01日 高齢者訪問給食事業(食の自立支援事業)

平成14年04月01日 特別養護老人ホーム加計呂麻園入所定員増床(定員45床)

平成18年10月01日 障害者居宅介護

平成18年10月16日 一部ユニット型特別養護老人ホーム (定員10床)

平成19年04月01日 地域包括支援センター受託 平成19年04月01日 瀬戸内町介護予防事業受託

平成26年04月01日 一部ユニット型特別養護老人ホームから

地域密着型特別養護老人ホーム加計呂麻園へ変更

平成29年04月01日 地域密着型小規模多機能型居宅介護事業所開設(ルリカケス) 平成31年03月31日 地域密着型特別養護老人ホーム加計呂麻園から(10床)

特別養護老人ホーム加計呂麻園へ変更(55床)

## (2) 社会福祉法人奄美慈敬会事業概要

#### 【介護老人福祉施設】

日常生活の介助・機能訓練・健康管理などを行い、入居者が自分らしい生活を送れるよう支援する。また、家族等との連携を密にし、入居者一人ひとりに合せた支援を行います。

#### 【指定短期入所生活介護事業】

在宅で介護の必要な高齢者を介護している家族が諸事情等で一時的に介護が困難な時に施設を利用し、入浴・排泄・食事等の介護、その他の日常生活の支援及び機能訓練等を行います。

#### 【指定通所介護事業】

利用者の送迎・食事・入浴・レクレーション・機能訓練等を行います。利用者がその有する能力に応じ、可能な限り自立した生活を営むことができるよう支援し、社会的孤立感の解消や心身機能の維持・向上を図り、また、介護する家族の身体的・精神的負担の軽減を図ります。

#### 【指定訪問介護事業】

利用者(高齢者や障害者)の家庭を訪問し、入浴・排泄の介助・外出介助の身体的介護、食事・洗濯・掃除等の生活介助を行い、在宅での生活を支援します。また、自立に向けて一人ひとりの希望に沿ったサービスを提供します。

#### 【指定居宅介護支援事業】

在宅において日常生活を営むために必要な保健・医療・福祉サービスを適切に利用できるよう、要介護者とサービス提供事業所や行政などとの連携・調整を行い支援します。また、介護 保険申請等を行います。

#### 【地域包括支援センター】

高齢者が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活を継続していくための様々な相談 ・助言・支援を行います。また地域ケアの体制作りを図ります。

#### 【高齢者訪問給食事業】

栄養管理された食事を在宅までお届けし、在宅での生活を支援するとともに、付随する町 高齢者地域自立支援事業に基づき、利用者が安心した生活が送れるよう安否確認等を実施し ます。

### 【小規模多機能型居宅介護事業】

(介護予防) 小規模多機能型居宅介護支援事業所ルリカケスは、要介護者が居宅及び事業所において、家庭的な環境と地域住民との交流の下、通いを中心に訪問、宿泊サービスの中で入浴、排泄、食事等の介護その他の日常生活上の支援及び機能訓練を行う事により、利用者がその有する能力に応じ、その居宅において自立した生活を営む事が出来る様努める。

## (3) 役 員 6名 ・ 監事 2名 ・ 評議員 ・ 7名

## (1) 理事 監事

任期:選任後2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の 終結まで。

## (2) 評議員

任期:選任後4年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会の 終結の時まで。

役 員 名	氏 名	役員名	氏 名		
理事長	伊東一宏	評議員	川畑義夫		
理 事	貴島幸彦	評議員	禱 廣洲		
理 事	芝田豊文	評議員	重岡美津子		
理 事	川島博	評議員	龍田孝良		
理 事	政岡博重	評議員	武田政文		
理 事	伊東卓朗	評議員	池田啓一		
監事	栄島 司	評議員	脇田敏成		
監事	堯むつみ				

## 令和元年度理事・評議員会の開催状況

開催日	令和元年6月11日	令和元年6月25日	令和元年8月20日	###	###
理事会	5名/6名	6名/6名	5名/6名	5名/6名	6名/6名
監事	2名/2名	2名/2名	2名/2名	2名/2名	2名/2名
議題	1.平成30年度事業報告(案) 2.平成30年度第2.平成30年度第一次 3平成30年第一次 3平成30年 4.評議報告 4.評議報 4.評議報 で議案の他 5.その他	1.選任された役員(案) 2.理事長の選任 (案) 3.その他	1.理事長業務執 行報告 2.借入金(案) 3.その他	1.役員の選任( 案) 2.理事長業務 行状議員・場所 3.評辞程・場所及 びその他	1.令和第二年 元年案) 元令第二年 元令第二年 元令第二年 元令第二年 元令第二十年 元令第二十年 元令第二十年 元帝 五十十年 元帝 五十十年 五十年 五十年 五十年 五十年 五十年 五十年 五十
開催日	令和元年6月25日	令和元年8月20日	###	###	
評議員会	5名/7名	6名/7名	6名/7名	6名/7名	
議題	1.平成30年度事 業報告(案) 2.平成30年度決 算報告(案) 3平成30年度監 査報告 4.役員の選任に ついて 5.その他	1.借入金(案)	1.役員の選任( 案) 2.その他	1.令和元年度補 正予算(案) 2.令和2年度) 2.令和2年度) 支予和2年度 3.令和宣書(度 書計和元年度案) 4.令和查結果 導監の他	

## 職員体制 (常勤職員:62名・非常勤職員:12名)

## 【特別養護老人ホーム】

平成32年3月31日 現在

職種	人数	常勤:非常勤	専従:兼務
施設長	1名	常勤	兼務
事 務 員	2名	常勤	兼務
生活相談員	1名	常勤	専従
介護支援専門員	1名	常勤	専従
栄 養 士	1名	常勤	専従
機能訓練指導員	1名	常勤	専従
看 護 師	3名	常勤	専従
介護職員	17名	常勤	専従
介護職員	20名 3名	非常勤	専従
調理員	6名	常勤	専従
介助員	5名	非常勤	兼務

## 【通所介護事業所】

[20] // // /									
職種	人	数	常勤:非常勤	専従:兼務					
管 理 者	1:	名	常勤	兼務					
生活相談員		[	常勤	専従					
看 護 師	1名		常勤	専従					
機能訓練指導員	1:	名	常勤	専従					
介護職員	7名	5名	常勤	専従					
介護職員		2名	非常勤	専従					

## 【訪問介護事業所】

職種	人数		常勤:非常勤	専従:兼務
管 理 者	1名		常勤	兼務
サービス提供責任者	2名		常勤	兼務
<b>人</b>	1 5	3名	常勤	専従
介護職員	4名	1名	非常勤	専従

【居宅介護支援事業所】

職種	人数	常勤:非常勤	専従:兼務
管 理 者	1名	常勤	専従
介護支援専門員	1名	常勤	専従

【地域包括支援センター】

職種	人数	常勤:非常勤	専従:兼務		
管 理 者	1名	常勤	兼務		
介護支援専門員	2名	常勤	専従		

## 【宅配事業所】

職種	人数	常勤:非常勤	専従:兼務		
調理員	3名	常勤	専従		

【小規模多機能型居宅介護事業所】

職種	人数	常勤:非常勤	専従:兼務
管 理 者	1名	常勤	兼務
介護支援専門員	1名	常勤	兼務
看 護 師	1名	非常勤	専従
介護職員	7名 6名	常勤	専従
71121117	1名	非常勤	専従

特別養護老人ホーム加計呂麻園は、基本理念に基づき 令和元年度事業計画として下記の通り計画を立て、計画達成に 向けて取り組んできました。その結果を報告致します。

施設サービス計画書に基づいたサービスを徹底し、施設はあくまでも利用者様が施設・ 生活の場である事を常に念頭に置きながら、集団生活への調和と安全性にも十分に生活の 配慮して、一人一人の個性を尊重して各部門が一丸となり取り組んで来ました。配慮して そして、穏やかで健康的な日常生活を過ごして頂ける様、個々の状態を見ながら評価そし と見直しを随時行ってきました。と見直しを随時行ってきました。

その中でも利用者様がその有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活を営む事 が出来る様、個別の機能訓練計画書を作成し、目標に沿って自立支援に向けて実施が出来 してきました。そして、入浴、食事、排泄等のその内容等も常時検討を図り、特にオムツ 外しに関しては、一定の成果を上げる事が出来ました。

その他、生活の中での変化を持たせる意味で年間行事を計画し、誕生会や季節行事等その も定期的に実施する事が出来ましたがインフルエンザ・新型コロナウイルスの影響をも気 受けクリスマス会及び年の祝い会を中止した。

社会参加としては、地域や家族との結びつきを重視すると共に、ご家族やボランテ社会 ィアの方々のご理解とご協力を得ながら、ご本人のその日の体調を見ながら地域行事ィア にも積極的に参加して交流を深める事も出来ました。にも積極的に参加して交流を深める 看取り支援に於いては利用者様が終末期であると医師から診断された場合、当施設で看取 の生活を強く望まれる利用者様に対して、「看取り指針」に基づいたケアを実施し可能 な限りご家族の希望が反映出来る様対応を図りました。( 看取り要介護者 4名 )

#### 1. 収入

	平成30年度	令和元年度	前期比
介護保険事業収入	160,483,380	171,255,042	10,771,662
2. 介護度別・利	月用延日数		
	平成30年度	令和元年度	前期比
要支援1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要介護1	274	90	-184
要介護2	365	591	226
要介護3	<b>5,</b> 344	6,034	690
要介護4	6,082	6,087	5
要介護5	2,326	2,364	38
小計	14,391	15,166	775

### 3.介護度別·利用者数

	平成30年度	令和元年度	前期比
要支援1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要介護1	9	3	-6
要介護2	12	21	9
要介護3	176	214	38
要介護4	198	210	12
要介護5	77	84	7
小計	472	532	60

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		2月	3月	合計
新規	2	1	1	0	0	1	0	0	0	3	0	0	8
終了	2	0	0	0	2	0	0	0	2	1	1	2	10

平成32年3月31日 現在

事業所名	短期入所生活介護事業所
------	-------------

## 1. 収入

	平成30年度	令和元年度	前期比
介護保険事業収入	13,904,372	18,291,989	4,387,617

## 2. 介護度別・利用延日数

	平成30年度	令和元年度	前期比
要支援1	42	47	5
要支援2	103	36	-67
要介護1	645	475	-170
要介護2	278	815	537
要介護3	347	418	71
要介護4	5	0	-5
要介護5	0	0	0
小計	1,420	1,791	371

## 3.介護度別·利用者数

	平成30年度	令和元年度	前期比
要支援1	10	8	-2
要支援2	15	6	-9
要介護1	56	54	-2
要介護2	44	78	34
要介護3	23	34	11
要介護4	1	0	-1
要介護5	0	0	0
小計	149	180	31

事業所名

通所介護事業所

## 1.事業運営の概況

当該年度は、年間延べ利用日数4,443日。 年間延べ利用者数1,006名

前年度と比べ今年度は、利用者数及び利用日数は下回る結果となった。

この背景には、加計呂麻島における人口減少及び介護申請数の減少や、入院・死亡などが利用者減少の原因と考え対策を講じていきたい。

## 2.事業計画実施状況

## ①利用者及び家族への支援

居宅や包括、島の保健室、医療とを介することで利用者様の在宅への 不安や悩み、今後も安心して暮らせる対策を取れてきたのではないでしょうか。 新たに島の保健室(看護師配置)が設置されたことで、医療面へのフォローも 充実できてきていると感じています。

## ②介護技術の向上

質の高いサービスが提供できるよう、施設内外での研修・勉強会を 積極的行い、今後も研修会への参加していく。

## ③健康管理・感染防止

常日頃より来所時にはうがい・手洗いを呼び掛け、昼食前後にも口腔ケアを 徹底していただいております。 この流れが利用者様にも根付いており 自宅でも実践しています、という声をいただいております。

インフルエンザに罹ってしまった利用者様もおりましたが、幸いな事に 二次感染はなく、スタッフへの感染もありませんでした。

また、今年度は新型コロナウイルスが発生しているため、感染症委員会を 開催し、今後もスタッフ一丸となって感染症への取り組みを徹底した。

### ④連携を強化

通所だけではなく、居宅・包括・訪問介護・特養と密な連絡を取ることで 情報の共有・漏れが最小限で済みました。今後も利用者様の変化に素早く対応 できるよう各事業所が一丸となって対応できるよう連携を強化していきたい。

### 3.利用者の状況

### ①年度別利用者の利用状況

						総合事	F業 A
実人数/延人数	要介護 1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護 5	A	В
平成30年度	231/1343	96/753	46/258	12/98	0	227/1005	494/1414
令和元年度	209/1193	85/463	43/257	6/44	0	214/947	449/1539
前年比	-22/-150	-11/-290	-3/-1	-6/-54		-13/-58	-45/125

## 4.研修

11月7日 職種別研修会 / 奄美観光ホテル / 多野参加 1月22日 介護予防従事者等研修会 / りゅうがく館(龍郷) / 中島

	平成30年度	令和元年度	前期比
介護保険事業収入	27,125,009	23,498,903	-3,626,106

事業所名	訪問介護事業所
------	---------

#### 【指定訪問介護事業】

(利用者実人数 247名・延べ訪問回数 4,580回) 主に加計呂麻島・請島・与路島

## 【指定予防訪問介護】

(利用者実人数 162名・延べ訪問回数 798回) 主に加計呂麻島・請島・与路島

#### 【障害者支援居宅介護事業所】

(身体・知的障害者ヘルパー派遣事業 利用者実人数 2名・延べ訪問回数 115回

\*指定訪問介護は、高齢者や障害者の心身上の問題点を理解し、保険・医療サービス並びに他の福祉サービス利用者との連携を図りながら、利用者の自立支援・意思の尊重、利用者の理想とする生活実現に向けて、適切な訪問介護サービスの提供を行った。

\*今年度は、利用者様の入院・長期入院が多く、訪問回数が減になった。 介護3の方で、介護保険でカバーできない部分を身障で対応できるようになった。 デイサービス利用者の準備での訪問が増え、朝の時間帯が集中していた。

## 研修

.,		
05月21日	サービス提供責任者講習	泰・永田
10月19日	認知症のセミナー	備・元田
11月07日	職種別研修会	徳
01月22日	介護予防従事者等研修	備・元田
01月30日	障害者虐待防止・権利擁護研修	元田

## ①年度別利用者の利用状況

実人数/延人数	要介護 1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護 5	総合事業A	障害
平成30年度	175/2159	60/2194	27/939	0/0	9/29	190/801	12/49
令和元年度	135/1540	86/2497	24/521	2/22	0/0	172/798	16/115
前年比	-40/-619	26/303	-3/-418	2/22	-9/-29	-18/-3	4/66

## ②新規者、更新、死亡者

新規者数	9名		要支援 1 要介護 1 要介護 2 要介護 4 身 障	1名 3名 3名 1名 1名
更新状況	要支援2 要支援2 要介護1 要介護2	$\begin{array}{c} \Rightarrow \\ \Rightarrow \\ \Rightarrow \\ \Rightarrow \\ \Rightarrow \end{array}$	要介護 1 要介護 2 要支援 2 要介護 3	2名 1名 1名 1名

加計呂麻園入所 1名 (要介護3)

他事業所へ移行 1名 "ほこらしゃ" 1名 (要介護1)

家族帰省で中止 1名 1名 (介護2)

死亡者数 6名

	平成30年度	令和元年度	前期比
介護保険事業収入	24,267,513	21,703,409	-2,564,104

## 事業所名

居宅介護支援事業所

加計呂麻園居宅介護支援事業所は、介護保険制度の理念に基づき、 在宅での介護を希望されるご家族・本人の意向を尊重し、適切な介護 計画の基、総合的かつ効率的にサービスが提供できる様に各サービ ス事業所との連携を図りながら、支援を行いました。

## 【事業実績】

(平成31年4月1日~令和2年3月31日) \*計画を実際に利用した人数 居宅介護支援事業所年間実績報告書(31年度)参照

## 【研修の実績】

● 令和1年5月21日 在宅医療・介護連携に係る情報共有検討会	(奄美病院)
● 令和1年6月 介護支援専門員協議会総会及び研修会	(奄美病院)
● 令和1年7月8日 在宅医療・介護連携推進協議会	(役場会議室)
● 令和1年7月24日 在宅医療・介護連携に係る情報共有検討会	(奄美病院)
● 令和1年10月17日 ケアマネジメント研修	(奄美病院)
● 令和1年11月19日~22日 主任介護支援専門員研修(前期)	(鹿児島市)
● 令和1年12月17日~20日 主任介護支援専門員研修(中期)	(鹿児島市)
● 令和1年1月13日~16日 主任介護支援専門員研修(後期)	(鹿児島市)
● 令和2年2月25日 高齢者虐待防止・権利擁護研修	(加計呂麻園)
■ marting to the A star star of the A star	

● 町定例ケア会議・更新研修他各種研修会への参加

## 【備 考】

※地域的に夜間の医療体制や緊急時の対応が困難で、請・与路島においては介護 サービスの利用にも制限があるため、在宅での介護を希望していても、入院や施設入所 をせざる得ない島の現状から利用者は減少していますが、今後も各事業所と連携し 介護度が重症化しても在宅生活が継続できるよう支援行っていきます。

※事業所全体のスキルアップを目指して、外部研修に参加しました。 介護保険法の改正に伴い強化された、医療と介護の連携・障害福祉制度の 相談支援専門員との連携について、研修を通し学びを深め、利用者主体の ケア実現に向けて、実践にいかせる取り組みを目指しています。

## 1. 月別・介護度別利用者数(延回数・延人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	30	27	25	26	27	23	22	25	24	24	25	22
要介護2	13	9	11	13	14	16	16	16	19	16	16	14
要介護3	7	7	5	6	6	6	6	6	6	4	5	4
要介護4	2	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0
要介護5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
小計	53	46	43	47	49	47	45	48	50	45	47	41

	合計
要介護1	300
要介護2	173
要介護3	68
要介護4	8
要介護5	12
合計	561

	平成30年度	令和元年度	前期比
介護保険事業収入	7,879,120	7,370,310	-508,810

## 事業所名 地域包括支援センター

令和元年度、加計呂麻園地域包括支援センターは、高齢者等が住み慣れた地域で、尊厳あるその人らしい生活ができるよう、心身の保持及び生活の安定のために必要な援助を行い、そのことにより、保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援いたしました。

また、地域包括ケアシステムの推進を担う中核機関として地域や関係機関とのネットワークの 拠点の構築に努め、地域住民の様々なニーズに応じることのできる高齢者福祉等の地域における 拠点となるよう活動いたしました。

## ●事業活動

#### 1. 介護予防事業

①介護予防教室(転倒予防・閉じこもり予防等) 与路・請阿室・池地・花富・於斉の5集落で実施 (延61回・実人数52人・延人数411人)

#### 2. 包括的支援事業

- ①介護予防マネジメント(要支援1・2の方、総合事業利用者のプラン作成) 要支援1:277件、要支援2:150件、総合事業:603件
- ②総合相談支援事業(各種相談に対する助言及び支援)相談件数:延101人、延748件
- ③虐待・権利擁護事業(虐待や権利擁護の関する相談への対応) 高齢者虐待に関しては0件、権利擁護に関して延6件の相談受付、支援
- ④包括的・継続的ケアマネジメント
- 高齢者等にとって暮らしやすい地域となるために、ケアマネへの支援・相談、 及び支援困難事例への支援等を17件実施
- ⑤見守りネットワーク
- サロン活動に関して立上げ協力や活動への参加・支援の実施 (4集落のサロン活動へ参加、支援及び立上げ支援を実施)
- ⑥その俳

担当圏域の老人福祉施設連絡協議会を設立

#### 3.研修関係

- ①町地域包括ケア会議 ②町在宅医療・介護連絡協議会
- ③町主催の各種研修会 ④大島地区地域包括・在宅介護支援センター協議会
- ⑤北大島地区地域包括支援センター連絡会 ⑥県介護予防従事者研修会
- ⑦県介護支援専門員指導者研修 ⑧大島地区介護支援専門員協議会研修
- ⑨町我が事・丸ごと支え愛事業関連会議・研修
- その他、職員の資質向上の為、関係する研修会等へ参加

#### 4. その他

- ①大島地区介護支援専門員更新研修Ⅰ・Ⅱへの講師派遣
- ②実習生受入 (鹿児島大学医学部保健学科:2人・自治医科大学看護学部:7人)
- ③鹿児島国際大学の協力で、与路集落にて介護予防教室を開催
- (看護師・介護福祉士・理学療法士・作業療法士の4人が協力、住民9人参加)

	平成30年度	令和元年度	前期比
介護保険事業収入	13,820,400	13,704,210	-116,190

## 事業所名 訪問給食サービス事業

4月	サンガツサンチ献立4/7
5月	母の日献立5/12・遊ぼう会5/25
6月	父の日献立6/16
7月	七夕行事食7/7・はかり検査7/16・土用丑の献立7/27
8月	旧盆献立8/13~8/15、夕涼み会8/31
9月	敬老の日献立9/16
10月	
11月	保健所衛生指導11/6・職種別研修会11/7・栄養報告書提出11/15
12月	ゴーヤホールにて誕生会12/21・デイホールにて餅つき12/28
1月	元旦献立1/1・七草粥1/7・鏡開き1/11・旧正月献立1/25
2月	節分2/3・請阿室にてカレー作り2/12
3月	ひなまつり献立3/3・サンガツサンチ献立3/26
	・水質検査 ・残食調査 ・調理温度管理記録 ・厨房会
毎月	<ul><li>・宅配請求業務</li><li>・厨房職員検便検査 (衛生管理点検表記録)</li></ul>
	・冷蔵庫、側溝清掃

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
昼食	738	750	717	635	631	573	708	687	672	685	580	606	7982
夕食	723	843	755	757	834	834	951	825	822	793	743	742	9622
弁当	0	253	74	65	118	425	303	40	75	46	130	141	1670
小計	1461	1846	1546	1457	1583	1832	1962	1552	1569	1524	1453	1489	19274

#### ◎研修への参加

・集団給食協議会への参加

7/12 大島支庁にて総会及び第1回全体研修・部会別ワーク(腰痛予防体操・活動計画) 11/27 大島支庁にて第2回全体研修会(感染症について・給食施設の現状について)

- ・9/19 きゅら島交流館にて食品衛生講習会へ参加
- ・栄養士会への参加 (5/21・11/26)
- ・1/24 奄美看護福祉専門学校においてスチームコンベクションオーブンの調理実習

◎平成31年度の宅配給食は前年度に比べて増加傾向にあります。在宅で生活している方の 手助けができるよう安心安全な給食を届け、見守り活動をおこなっていきます。 また、全国各地で新型コロナウイルスが流行してますが、感染防止としてのマスク着用 手指消毒・こまめな手洗いの励行をおこなっていきます。

	平成30年度	令和元年度	前期比
事業収入	12,917,100	13,053,000	135,900





## 令和元年度 小規模多機能型居宅介護支援事業所ルリカケス 事業報告

#### 1、利用状況の推移について

1) 登録状況等/登録定数は、29名定員

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男 性	2	1	3	4	5	3	3	4	4	4	5	4
女 性	13	13	15	14	17	17	17	16	16	16	17	17
利用計	15	14	18	18	22	20	20	20	20	20	22	21
登録終了数	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	0	1
新規登録数	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	1
利用休止数	1	2	1	3	1	1	1	2	0	2	1	1
登録総数	16	16	19	21	22	21	21	22	21	21	23	22

2) 登録修了者の状況等(4月から3月の状況)

-> == (-) 4 H - D (D (-) 4 (-) 4 (-)	2 - / T - P + 1	<i>y=</i> /
区分	人数	<b>着</b>
死亡	1	入院先にて死亡。
他の介護事業所・施設・自宅等	0	他施設入所

3) 登録者の要介護度等:令和2年3月末登録者現在

区	分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
人	数	8	1	8	3	2	0	0	22

4) 登録者の平均年齢

平均 86歳/最年少 69歳 最高齢 95歳

## ◎ 収入

	平成30年度	令和元年度	前期比
介護保険事業収入	21,497,290	32,130,042	10,632,752

## 2、利用状況等について

1) 主利用の状況 (3月末利用者の状況)

区	分	登録人数	備考
通	V	8	主として通いを中心とする登録者
訪	間	15	基本的に登録者全員対象
宿	泊	7	主として宿泊を中心とした登録者

## 2) 宿泊を中心とする登録者の状況等

<u> </u>	<i>V</i> = 17
主な利用状況	利用者数
介護施設等への入居検討待機者	0
家族介護者の近隣不在、高齢化等	5
家族介護者の負担軽減等	2
その他(介護家族等の長期入院等)	0

### 3、サービス提供状況について

1) 各月別延サービス利用回数及び月一人当たり平均利用回数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
通い	61	73	150	129	104	114	113	123	133	135	132	135
訪問	38	38	82	97	90	92	95	91	91	80	85	85
宿泊	201	208	178	146	203	230	233	222	229	213	220	230
延回数	300	319	410	372	397	436	441	436	453	428	437	450
月平均回数	19	20	22	18	18	21	21	20	22	20	19	20

## ※月平均回数=サービス提供延回数÷当月登録者数

### 4、利用者様と周辺の交流事業等

月 日	実施事業名	内 容 概 要	参加人数
H31.4.10	FM瀬戸内収録	FM瀬戸内にて利用者インタビュー	13
H31.5.31	集落行事への参加	西古見集落行事に出身利用者参加	3
H31.6.18	春の遠足	利用者と住用村にて食事、買物実施	13
H31.10.6	久慈十五夜豊年祭	利用者と地域住民と交流。(地域行事)	15
	秋の遠足	利用者と古仁屋市街地その他にて食事、買物実施	
	Xmas会	利用者と地域住民とXmasを祝う	
	元旦	宿泊利用者と新年を祝う	

## 5、事業所の運営及び職員研修等

## 1) 運営推進会議の設置状況

月 日	実施事業名等	内 容 概 要
H32.4.26	第1回運営推進会議	活動報告、質疑応答
H32.6.28	第2回運営推進会議	"
H31.8.30	第3回運営推進会議	"
H31.11.15	第4回運営推進会議	"
H32.2.21	第5回運営推進会議	"

※原則、年6回開催を計画

## 2) 職員研修関係

#### (1) 内部研修関係

(1)	1   1   1   1   1   1   1   1   1   1		
月 日	実施事業名等	内 容 概 要	参加人数
H31.4.23	高齢者権利擁護研修会1	事業所職員としての高齢者権利擁護の心構え確認	8
H31.5.17	食中毒予防研修会	食中毒に関する研修会	7
H31.6.27	防災に関する研修会	防災訓練シュミレーション	6
H31.7.26	介護事故防止研修会	介護現場での事故防止について学ぶ	5
H31.8.23	感染症予防	インフルエンザ予防対策確認	7
H31.11.21	高齢者権利擁護研修会2	事業所職員としての高齢者権利擁護の心構え確認	8
H32.2.27	口腔ケア研修会	利用者の口腔の健康維持について	5

## (2) 外部研修関係

月 日	実施事業名等	内 容 概 要	参加人数
H32.1.22	介護事業従事者研修会	口腔機能向上の推進に向けた取り組み	3

## 3) 内部連絡調整会議等

月 日	実施事業名等	内 容 概 要	参加人数
※毎月1回	職員全体会議	利用者処遇、事故防止、感染症等各委員会	平均6名
随時	利用者支援会議	利用者の変化の応じた臨機応変な支援	4名

5、 考察 開所3年目を迎えた本年は、町内特に西方地区においての当事業所の知名度が上がった事や 各職員の資質向上、利用者、家族、地域住民間の信頼関係の構築等によって、7月には当初から目標に掲げていた利用登録者20名以上(最高で23名)を達成する事が出来、現在までこの 数字を維持している。この事は各職員のモチベーション向上に繋がり、毎日多忙な業務の中活き活きとした表情、言動で各利用者様と関わっている姿を見るにつけ、管理者として大きな喜びを頂けるものであった。次年度もこの状況を維持しつの更に上を目指していきたい。 マ次年度に向けての課題としては、まず前記で示した通り前年に比べ外事業所だけの偏し派遣が減少してしまった点である。他事業所や有識講師との交流は、一事業所だけの偏し派遣が減少してしまった点である。他事業所や有識講を変重要な意味を持っている。慢性的な人員不足により業務配置が困難な状況ではあるが創意工夫し研修機会を増やしていきたい。 そしてこの事を各職員の更なる資質向上⇒利用者満足度向上⇒利用率向上⇒経営の安定に繋 そしてこの事を各職員の更なる資質向上⇒利用者満足度向上⇒利用率向上⇒経営の安定に繋 げて参りたい。